

阪南市子ども・子育て支援事業計画の施策・事業等にかかる平成28年度実績等取りまとめ表(案)

基本目標1 子どもが心身ともに健やかに育つ環境づくり

【評価基準】

A:計画通り実施した C:計画どおり実施できていない
B:概ね計画通り実施した D:未実施

1教育・保育環境の充実

NO	事業名	事業概要(P)	平成27年度決算額 (千円)	平成28年度の状況(D)		課題(C)	平成30年度への方向性(A)		委員等の意見	指摘事項への対応状況	担当課	
				当初予算額 (千円)	評価		評価の理由	今後の予定				取り組み方針(案)
1	教育・保育の提供体制の充実	施設型給付により、保育所(園)、幼稚園、認定こども園の充実を図ります。また、幼児期の教育・保育を総合的に提供する、認定こども園等を普及します。	—	48,000	B	公立幼稚園では、幼稚園教育要領及び阪南市学校園教育基本方針に基づき、適切な環境の中で、教育保育を実施することができた。私立認定こども園に対する、施設型給付費支給については、各施設に対し、適正に支給することができた。	公立幼稚園の老朽化が顕著であり、施設の改修・建替等は市全体の課題でもある。また、幼稚園・保育所のより緊密な連携が不可欠である。施設型給付については、市外施設との調整が必要である。	継続	施設型給付については、適宜、加算等の動向を踏まえ、適正に給付していく。			教育総務課
			47,000	47,246								
			—	344,000	B	質の向上を反映した公定価格に基づき、施設型給付費を適正に支給することにより認定こども園等の充実を図った。	公立保育所については、老朽化が激しく、防災上の問題等多くの課題を抱えている状況である。少子化が進行しているなか、共働き世帯の増加などにより保育ニーズが高まっており、定員超過状況にある保育所と定員を充足できない幼稚園との充足率の不均衡等の解消が必要。	継続	子どもたちが毎日安全に教育、保育を受けることができるよう、保育所(園)、幼稚園、認定こども園の充実を図っていく。			こども家庭課
			300,000	323,843								
					教育総務課記載のとおり						学校教育課	
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス

【昨年度の様式からの変更点等】

- (1. 変更目的)年間の進捗管理の記録を単一の様式で確認できるようにする。
- (2. 変更箇所)①実績評価の目安とするためのデータの追加(「エ」「オ」) ②実績評価及び取組方針(案)の審議結果を記録するための記載欄の追加(「サ」「シ」)